



柏崎中央 RC の皆さま
ありがとうございました

ガバナー レター

東日本大震災から 10 年

東日本大震災から明日で 10 年になります。亡くなられた多くの方々に謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。いまでも忘れない強い揺れ、そしてテレビの中の映画と思えるようなもの凄い津波とその被害、救助を求める人々、後日ボランティアに行った陸前高田や R 財団の支援で行った大槌町の災害の爪痕は、私の脳裏に焼き付いています。10 年経った今も心の傷は癒えないと思いますが強い絆で復興が進んでいます。あらためて人の強さを感じています。

第五分区 IM(^^♪

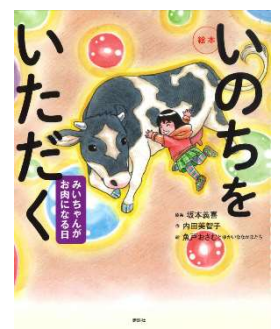
2 月 27 日(土)第五分区 IM が晴天のもと、柏崎市産業文化会館で開催されました。当地区初の女性ガバナー補佐である鈴木公子さん主催の IM に相応しく、感染防止対策を講じた中でも華やかさと気品を兼ね備えていました。鈴木ガバナー補佐の講演仲間の講師、内田美智子さんからは「命をいただいて繋いでいくこと」と題した講演を拝聴、その内容はこどもたちの健康と幸せのために奔走する内田さんの姿が目につかぶほどでした。またホストクラブである柏崎中央 RC の中村会長はじめクラブの皆さまの厚いおもてなしも嬉しく感じました。特に女性が生き生きと楽しそうに活躍されているのがとても印象的でした。

米山記念奨学生終了式(^^)/~~~

3 月 6 日(土)イタリア軒において米山記念奨学生終了式・歓送会が開催されました。COVID-19 の感染防止対策も含め参加者を奨学生と担当委員に限定して行われました。中には初めてリアルで会った奨学生同士もいたようでした。COVID-19 禍で授業もリモート、例会も 2 回しか出席できず、人との関りも希薄で不安を抱えていた奨学生もいましたが、どの奨学生も米山記念奨学事業とロータリアンの皆さんのお陰でしっかりと勉強ができ感謝していました。また、これからは皆さんの期待に応えるよう頑張りたいとも言っていました。“これからも元気で頑張ってください！”

☆ Shin Café ☆

内田美智子さんの書いた絵本「いのちをいただく」を読ませていただきました。食肉解体業に携わっている坂本さんの苦悩と、みいちゃんという名の牛がお肉になり、家計を助け、皆の幸せを支えている。なんとも悲しいけど現実の絵本でした。鈴木公子さんに「お孫さんに読んであげて下さい」と言われましたが、未だに孫に何と伝えればと…その心構えができません！まだまだ未熟な 61 歳を感じています。



発行先

国際ロータリー第 2560 地区
2020-21 年度ガバナー佐藤真
〒951-8053
新潟市中央区川端町 6-53
ホテルオークラ新潟 1F
Tel 025-222-2561
Fax 025-222-2565
E-mail:s.sato@rid2560niigata.jp